

2025年7月24日

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ
株 式 会 社 三 菱 U F J 銀 行

三菱UFJ銀行・JICA サステナブルファイナンスフレームワークを策定

株式会社三菱UFJフィナンシャル・グループ（代表執行役社長 ^{かめざわ ひろのり} 亀澤 宏規、以下「MUFG」）及び連結子会社である株式会社三菱UFJ銀行（取締役頭取執行役員 ^{はんざわ じゅんいち} 半沢 淳一、以下「当行」）は、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」）と共に、サステナブルファイナンスフレームワーク（以下「本フレームワーク」）を策定しました。本フレームワークは、三菱UFJ銀行並びにそのパートナーバンクであるクルンシィ（アユタヤ銀行／タイ）、バンクダナモン（インドネシア）、ヴィエティンバンク（ベトナム）、セキュリティバンク（フィリピン）及びその連結子会社（以下「パートナーバンク」）がJICAと実施する協調融資について、サステナブルファイナンスとしての要件を整理したものです。

本フレームワークは資金使途を環境・社会課題の解決に資する事業に特定したローンを対象とし、環境面に配慮した事業へ資金使途を限定した「グリーンローン」、社会面に配慮した事業へ資金使途を限定した「ソーシャルローン」、環境・社会面双方に配慮した事業へ資金使途を限定した「サステナビリティローン」としての取り扱いを可能とするものです。

JICAと当行の協働により策定された本フレームワークは、第三者評価機関であるMoody'sがサステナブルファイナンスの各種国際原則への整合性を評価しています。

本フレームワークの活用を通じ、三菱UFJ銀行及びパートナーバンクとJICAは発展途上国におけるサステナブルファイナンス組成を推進していきます。これにより、環境・社会課題の解決に資する事業への資金供給が促進され、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に寄与することが期待されます。

三菱UFJ銀行及びパートナーバンクとJICAは、本フレームワークを通じて、持続可能な未来の実現に向けた取り組みを一層強化してまいります。

【本フレームワーク】

http://www.bk.mufg.jp/csr/jica_framework/index.html

以 上